

## 2017年 北京短期留学見聞記

本科専任講師 高木美鳥



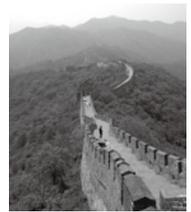
「今年の北京はなにが違う？」と聞かれたら、まず答えるのは「暑い！」。

毎年夏に来るのだから、暑いに決まっているのだけれども、今年は本当に暑い。もともと汗っかきだが、こんなに汗を拭いているのは今までなかった。といっても晴れてはいない。つねにぼんやり白く曇った空で、少し距離のある高層ビルは霞がかかっている。去年は青空が見られた。今年はマスク人口が増えた。中国の人はどちらかというとき青とか黒とか色つきマスクだが、7-11など日系のコンビニで白いマスクを売っているからだろうか、白いマスク姿もちらほらみかける。

“便利店”（コンビニ）の品揃えがよくなった。また「メイソウ」という無印と100円ショップを併せたような店が急速に発展し、かつては日本発、日本製のように日本を意識したコンセプトだったが、独自のオリジナリティを出し始めて、店内の配置や、品揃えが良くなった。こうした店は日用品やちょっとした食品を買うのには便利でありがたい。でも、店が均一で、店ごとの個性というものはなくなり、とくに中国らしさが薄れつつある。便利になった半面、少々つまらないと思ってしまうのは短期滞在者のわがままだろうか。

いろいろ便利になった。そして不便になった。カード社会、ネット社会で、なんでもカード、ネットで決済できる。が、われわれ外国人、特に短期滞在の外国人にはめんどろ。銀行は中国銀行が両替の拠点となり、街中どこにでもよくある中国工商銀行は両替できなくなった。現金での外貨両替をしなくなったのだ。銀行のカードをもっていればできる。ただ1ヶ月程度の留学生は作れない。中信銀行もダメ。上海交通銀行はOKだった。北京とはやはり少々違うのだろうか。ただ我々のいる人民大学からはちょっと距離がある。

さまざまな支払いは、“微信”（ウィチャット）や“支付宝”（アリペイ）というアプリで支払える。ただ中国に口座をもっていないと使えない。そのため当方はなんでも現金だが、アプリのみでの支払いを要求されるサービスは当然利用不可。例えば“共享单车”（貸し自転車）の総称）。どこからでも借りられて、どこでも乗り捨てられるようで、街中にあふれている。ちょっとした買い物や散策には非常に便利だろう。しかし人的管理ではなく、携帯にダウンロードしたアプリによる管理で決済するため、現金派は使用できない。



2017年6月24日から7月30日  
本科2年北京短期留学

### A 先生の新語コーナー



### zhàiquàntōng “債券通”

中国本土・香港間の債券相互取引を指す。中国人民銀行と香港金融管理局は5月16日「債券通」の解禁を正式に発表しました。当面は海外の投資家が香港取引所を通じて本土債券市場に投資することを認める。具体的な日程は改めて発表するが、今夏にも始まる見通し。一方、本土から香港債券市場への投資については将来の適切な時期に実施する。今回の解禁は香港の国際センターとしての地位向上に役立つほか、中国金融市場の対外開放推進にもつながるといふ。(A)

“微信”は本当に便利だ。いわゆるラインと同じ、さまざまな機能をもつ（といっても私は日本ではガラケーでラインをやったことがない）。私は去年からタブレット“平板电脑”で“微信”を使用しているが、ネットが使えれば連絡は非常に便利だ。中国国内はもとより、日本ともすぐつながる。「つながれば」だ。我々外国人のスマホ或いはタブレットは先にお願ひしてあった人民大学内は問題ないが、そのほかはフリー Wifi があるところ、パスワードの提供があるところのみだ。なのでそれがないところでは使えず、しょっちゅう手軽に連絡ができることに慣れると、使えないのがまことに不便に感じる。かつては電話のみだったのだから、十分に便利なのだが。

国際電話にはかつて201カードというものがあり、長たらしい“密碼”（パスワード）を入れないとかけられなかったが、今や売られていない。スマホ、さらにはウィチャットなどさまざまな通信手段が出来て、「わざわざ電話なんてかけないよ」とはかつてカードを扱っていた売り場のおじさん。

北京はすでにいろいろ飽和状態で、あまり大きな変化は急激には起こらないのかもしれない。まして海淀区は中心ではないので変化は少ない。それでも毎年予期せぬことが起こる。情報収集が足りていないと短期滞在者は右往左往してしまう。がそれも旅の発見ということにして楽しむのが一番か。今度またどんな「右往左往」があるのか楽しみだ。



～三行日記～ 受講生の皆様の作品のご紹介です。

zhàngfu zuòwǎnfàn xi àbānhēnwǎntài lèi le gǎnxi ècài hǎochī 別科 小泉知美  
 丈夫做晚饭 下班很晚太累了 感谢菜好吃

日本では、家事をする男性はまだ一般的ではないようですが、若い夫婦の場合、夫も家事をするという人が増えているそうです。男女平等社会が叫ばれる昨今、男性も家事参加にできるような社会環境を整える必要があるでしょう。暖かい食事が待っている家に帰れば疲れも半減、家族と食卓を囲めば食事も格別に美味しくなりますが、そう感じるのは男性だけではないでしょう。心温まる一句でした。

wǒmenhěnchījīng Rìběnjiē lì huò yín pái Yàzhōuxīn jì lù 別科 佐藤多慧  
 我们很吃惊 日本接力获银牌 亚洲新纪录

オリンピック・グラウンドでの日本チームの大躍進には感動しました。その興奮が今だにありありと目に浮かびます。アジア人の一員である私にとっても大変嬉しい出来事でした。「有志者事竟成」…大きな志を持ち、一緒にそれに向かい、地道に努力していく姿は多くの人に勇気と感動を与えました。終点がなければ起点がないとも言えますし、逆に起点がなければ終点もないとも言えます。大きな目標に向かうという心持ちで、まず一歩を踏み出すことを考えさせてくれる一句、2020年の盛会が楽しみですね。

# 図書室 だより

## 旅にですよ!

もう8月ですね! 8月といえば旅行に行かれる方も多いと思います。先月配架した新着図書の中に、旅に役立つ書がありましたので、ご紹介いたします。

### ★『CKRM 中国紀行』 アジア太平洋観光社



本書は中国紀行というタイトルがついているものの、単なる観光紹介ではなく、中国の文化や歴史、自然、中国人の特性に触れつつ、新しい中国事情を美しい写真と共に紹介。毎号特集テーマを組み、充実した読み物になっています。2015年冬創刊し、現在第7号まで出版されて

います。そのテーマタイトルをご紹介します。  
Vol. 1 『あなたの知らない本当の中国。』  
Vol. 2 『シルクロードの過去・現在・未来』  
Vol. 3 『貴州省、苗族たちの暮らす神秘的な土地』  
Vol. 4 『福建商人と境界人ノ世界』  
Vol. 5 『不思議な村落と未来都市 香港澳門広東』  
Vol. 6 『幽玄な世界観と生まれゆく物語・江蘇省』  
Vol. 7 『古代遺跡と古代遺跡と守り継がれる文化の記録・大涼山へ 九寨溝・黄龍・成都・峨眉 眉山・楽山』

### ★『台湾に行ったらこれ食べよう! 甘味編』 台湾大好き編集部 編 誠文堂新光社



図書室での人気本、6人の台湾かあさんが自慢の味を披露する『台湾かあさんの味とレシピ』につづく台湾本。今回は美味しい台湾スイーツを地元の人や旅のリピーターに聞き、かき氷などの冷たいもの、スープ系の温かいもの、お茶菓子等々、おしゃれな写真ともに食べ方なども

解説。どれも美味しそうで、いますぐにでも台湾に駆けつけて食べたくなってしまいそうです。

### ★『北京古代建築文化大系 1 橋・塔 編』 (同シリーズ 2 宮殿編 3 寺院編・宮殿編 4 壇廟編 計4冊) 北京市古代建築研究所編 グローバル科学文化出版 中国の古都である北京では数多くの古代建築が現

存する。本書は北京に現存する古代の建築物をテーマごとに写真を豊富に使い詳しく解説しています。日本語書籍でこのように詳しい本は珍しく、調べ物に最適。

### <その他新着図書>

- ★『中検準1級・1級試験問題2017 第89・90・91回 解答と解説』(他に2級、3級、4級、準4級あり) 白帝社
- ★『平成28年度日本留学試験第2回試験問題』 凡人社
- ★『表とグラフで見る 日本のすがた 2017』 矢野恒太記念会

### <今月の寄贈図書から>

### ★『雪花(ゆきのはな) やさしい中国語で読む 自伝エッセイ』 張武静 樋口裕子 著 NHK出版



NHKテキスト『レベルアップ中国語』に連載されました本学院で教鞭を執られている張武静先生の感動の自伝中国語エッセイ『雪花-我和母亲的那些年』が待望の本になりました。『雪花』は、文化大革命で父を失ったまだ幼い静(ジン)ちゃんとお母さんとの物語です。このエッセイは静ちゃん目からみた周りの人々が詩情豊かに描かれています。同じく本学院で教鞭を執られている樋口裕子先生の日本語訳と当時の背景の詳しい解説により、内容をより深く味わうことができます。この度、張武静先生、樋口裕子先生、編集を担当されました本学院文学クラス担当の納村公子先生から寄贈いただきました。ありがとうございました。

また、今回ご紹介できませんでしたが、下記の皆様からもご寄贈いただきました。誠にありがとうございました。

- KKベストセラーズ様(出版者)より『中国思想史』(小島祐馬 著)
- 名和巖郎様より『中国古镇游』ほか多数
- 品玉芹夏様より『高等学校 生物基礎』ほか多数
- 三瀧正道様(編著者)より『中国時事問題解説 第15巻』
- 朝日出版社様(出版者)より『日・英・中 三方攻読』(相原茂 監修)
- 李鞅倫様(共著者)より『中国語解体新書』(丸尾誠先生との共著)
- 飯塚容様(翻訳者)より『世事は煙のごとし』(余華 著)

星期日	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五	星期六	
		<b>1</b> ●本科夏休み (~31日) ●日本語科夏休み (~24日)	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b> ●サミュエル周先 生講演会	
<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b> ●別科夏休み (~20日) ●夏期集中講座 (~10日)	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b> ●祝日	<b>12</b>	
<b>13</b> ●事務局閉門 (~20日)	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	
<b>20</b>	<b>21</b> ●別科授業再開	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b> ●日本語科授業再 開・避難訓練	<b>26</b> ●本科生のため 公開講座	
<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>			
●9月の日中学院 ・1日…本科授業再開、倉石奨学金募集開始 ・4日…本科避難訓練 ・8日…倉石奨学金募集締切		・9日…別科公開講座 13:00から(入門・基礎) ・13日…本科追試(~20日) ・15日…中国語検定試験 受付開始(~10/16) ・22日…別科公開講座 18:45から(入門)			・25日…別科266期授業最終日 ・27日…別科公開講座18:45から(入門) ・30日…別科朗読大会		

## 本科公開講座のお知らせ

本科(2年制専門課程)説明会を兼ねた  
中国語無料公開講座

大学編入を目指す方に! 中国語を身につけ新たな仕事を目指す方に! 本科で専門士を取得すると、中文科の大学編入が可能です。学士の資格が欲しい、大学等中途退学したがもう一度大学で学びたい、中国語や中国関係の分野を極め仕事に生かしたいなどを、本科で学んで実現させませんか以下の日程で、本科入学希望者を対象に発音を中心とした無料公開講座(オープンキャンパス)を開催します。後半には、本学院日本語科に学ぶ中国人留学生や本科在校生との交流会も予定しています。お気軽にご参加下さい。

- ① 2017年8月26日(土)
- ② 2017年11月11日(土)
- ③ 2018年1月27日(土)

※①~③は同様の内容となります。どちらかご希望のお日にちをお申込み下さい。

9:30 ~ 11:30 発音公開講座  
11:30 ~ 13:00 在校生との交流会

申込方法: 日中学院受付、もしくはHPからお申込み下さい。

## 特別講座・短期講座のお知らせ

### ○早朝リスニング 担当: 鄭劍華

早朝の時間を有意義に使って、リスニング力を鍛えませんか。今の中国の話題を取り入れながら、中国語検定試験3級程度の内容を学習します。

開講日: 8月22日(火) から全5回 7:30 ~ 8:30

受講料: 9,250円

### ○中国語検定対策講座(2級) 担当: 戴曉暉

11月に実施される中国語検定2級を目指す方を対象にした講座を開講します。模擬試験を通して、聴き取りや読解の実践的な訓練を行います。

開講日: 8月26日(土) から全10回 10:00 ~ 12:00

受講料: 37,000円

### ○夏期集中講座 8月8日(火)~10日(木) 3日間コース

例年行われています、夏期集中講座を今年も開講します。様々なレベルで開講します。ぜひご検討ください!

午前クラス: 10:00 ~ 12:00 / 夜間クラス: 18:45 ~ 20:45

全10クラス / 授業料: 各講座9,600円

詳しい講座内容などは、HPもしくはチラシをご覧ください。

◇編集後記 毎日、「暑い!」と言わない日がないほどの暑さが続いています。涼しい秋が待ち遠しいです。(D)